

【報道関係各位】

2021年4月23日
一般財団法人 日本気象協会

小売事業者向け 商品需要予測サービス「売りドキ！予報」 実証実験参加事業者中、9割弱で売上増、約7割で廃棄削減を実感 ～全国の中規模小売店が気軽に導入できるよう、より安価なオンライン決済を開始～

一般財団法人 日本気象協会(本社:東京都豊島区、理事長:長田 太、以下「日本気象協会」)は、小売事業者向けの商品需要予測サービス「売りドキ！予報」を活用し、福岡市の小売店8社と共同で2020年9月より2021年1月まで実証実験^{*1}を行いました。その結果、実験に参加した事業者のうち9割弱が実証実験期間内で「売上げが増えた」と回答、約7割の事業者が廃棄ロスを「減らすことができた」と回答し、小売事業者での「売りドキ！予報」の活用による売上げ増への貢献や廃棄ロス削減の成果を示すことができました。

この成果を受けて、日本気象協会は全国の中規模小売店が「売りドキ！予報」を手軽に導入にできるよう、申し込み方法が簡易でより安価に利用できる「売りドキ！予報」のサービス申し込みのオンライン決済を2021年4月23日(金)から開始します。食品スーパーをはじめとする、各種小売事業者の皆さまにとって、廃棄ロスの削減と生産性向上の輪を広げる一助となるサービスを目指します。

◆実証実験の成果

福岡市内のスーパーマーケットやパン屋などの小売事業者8社で行った実証実験では、発注・製造・陳列量の調整や、店舗スタッフの増減を決定するために「売りドキ！予報」の情報を活用した店舗が多く見受けられました。特定商品の拡大販売戦略のために、店内アナウンスや接客時に情報を活用した店舗もありました。

「売りドキ！予報」の情報を活用した成果については、87%(8社中7社)が「売上げが増えた」と回答しました。また、廃棄ロス削減については、75%(8社中6社)が「減らすことができた」と回答しました。

「売りドキ！予報」の情報の活用を通じて生まれた変化では、「商品を仕掛けるタイミングに使えた」「売りドキ！予報の情報の活用により、店内全体でモチベーションが上がり、スタッフが気象の変化に敏感になった。それによってチャンスロスが大きく減った」「売りドキ！予報を導入後、前年比での月の商品の廃棄金額が減少した」「雨の日の廃棄量が減った」などのコメントが実証実験参加事業者から寄せられました。

- ・ 実証実験の参加事業者8社からWEB上で毎日収集したアンケートを集計
- ・ 実証実験では通常の「売りドキ！予報」で提供する660種以上のカテゴリの需要予測指数に加え、福岡市で消費量の多い商品や、廃棄傾向の多い商品を追加した福岡市オリジナルの「売りドキ！予報」を活用しました



実証実験に参加した小売事業者(唐人ベーカリー)



「売りドキ！予報」サービスイメージ



◆「売りドキ！予報」の利用がオンライン決済で可能に



「売りドキ！予報」のオンライン決済プランを申し込みいただくと、サービス利用 ID を申し込み完了と同時に発行します。その日から「売りドキ！予報」のサービスをご利用いただくことが可能です。

オンライン決済プランの申し込みには、以下のクレジットカードがご利用いただけます。

VISA/MasterCard/JCB/AMERICAN EXPRESS/
Diners Club International

「売りドキ！予報」オンライン決済プラン 詳細 URL
<https://ecologi-jwa.jp/apply/>

	プラン	サービス価格
オンライン決済	全国の小売事業者向け 全国から予測する地域を選択可	月額 8,000 円 (税込 8,800 円)
	福岡市内の小売事業者向け 福岡市の予測のみ閲覧可	2021 年度無料※2 2022 年度月額 1,000 円 (税込 1,100 円)
通常申し込み	全国の小売事業者向け 全国から予測する地域を選択可	月額 9,600 円 (税込み 10,560 円)

・オンライン決済の利用には WEB での申し込みが必要です

※1 小売業向け商品需要予測サービス「売りドキ！予報」実証実験参加店舗で前年同時期比 24.4%の食品ロスを削減～「福岡市事業系ごみ資源化技術実証研究等支援事業」での取り組み～

<https://www.jwa.or.jp/news/2020/12/11746/>

福岡市ホームページ「福岡市事業系ごみ資源化技術実証研究等支援事業」について

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/kankyo/jigyoukeigomi/hp/kenkyuuhojyokin.html>

※2 店舗所在地が福岡市内であることが条件です。

◆「売りドキ！予報」について <https://ecologi-jwa.jp/service/retail/#uridoki>

日本気象協会では 2017 年度より経済産業省の補助事業(2014 年度～2016 年度)を経て主にメーカー向けの商品需要予測事業を実施してきました。このような取り組みを進める中で多くの小売事業者の要望を受け、2019 年 4 月より提供を開始したのが小売事業者向け商品需要予測サービス「売りドキ！予報」です。「売りドキ！予報」は 日本気象協会が自社で保有する過去の気象データと株式会社 True Data の POS データを解析して、[当日][週間]の需要予測を 7 ランクの指数で予測する「需要予測指数」と「気象情報」、「販促カレンダー(MD カレンダー)」を搭載した WEB サービスです。広域エリアの商品売り上げと気象データを関連づけており、リーズナブルで汎用的なサービスとして、多くの小売業者に活用されています。

・「売りドキ！予報」の POS データについて株式会社 True Data では、統計的な処理を行っており、店舗を特定できる情報は一切公開していません。

・「売りドキ！予報」は、一般財団法人 日本気象協会の登録商標(登録第 6253220 号)です。

・「売りドキ！予報」のロゴマークは、一般財団法人 日本気象協会の登録商標(登録第 6276294 号)です。

